

福島県沿岸におけるホシガレイの年齢と成長

福島県水産資源研究所 種苗研究部

1 部門名

水産業－栽培漁業－その他カレイ類

2 担当者名

平川直人

3 要旨

福島県沿岸におけるホシガレイは資源量が非常に少ないことから、資源評価に基づく適切な管理が求められる。資源量推定に必要となる Age length key を得るため、いわき市沖漁獲個体の耳石年齢査定を行った。その結果、2～9歳の個体が確認された。また、同様の研究(島村ら, 2007)と比較した結果、雌雄とも各年齢の全長が大きい個体が多く、特にオスでその差は顕著であった。

- (1) 2019～2020 年度にいわき市で漁獲されたホシガレイ(n=101)の耳石年齢査定を行い、オスは2～7歳、メスは3～9歳の個体が確認された(表1)。
- (2) 2002～2007 に推定された Bertalanffy 成長曲線(島村ら, 2007)と比較した結果(図1)、雌雄とも各年齢の全長が大きい個体が多く、特にオスでその差は顕著であった。

表1 ホシガレイの雌雄別耳石平均輪半径

性別	年齢	個体数	平均輪半径(mm)								
			r1	r2	r3	r4	r5	r6	r7	r8	r9
オス	2	6	1.25	1.77							
	3	21	1.14	1.63	1.91						
	4	18	1.16	1.65	1.92	2.08					
	5	8	1.13	1.50	1.77	1.93	2.06				
	6	4	1.14	1.63	1.85	2.00	2.10	2.17			
	7	2	1.19	1.59	1.94	2.11	2.24	2.33	2.40		
	8	0									
メス	3	13	1.16	1.80	2.14						
	4	15	1.16	1.72	2.08	2.29					
	5	5	1.19	1.63	1.94	2.16	2.31				
	6	3	1.22	1.78	2.11	2.29	2.44	2.54			
	7	5	1.22	1.80	2.08	2.27	2.41	2.52	2.60		
	8	0									
	9	1	1.30	2.01	2.39	2.59	2.76	2.87	3.00	3.10	3.20

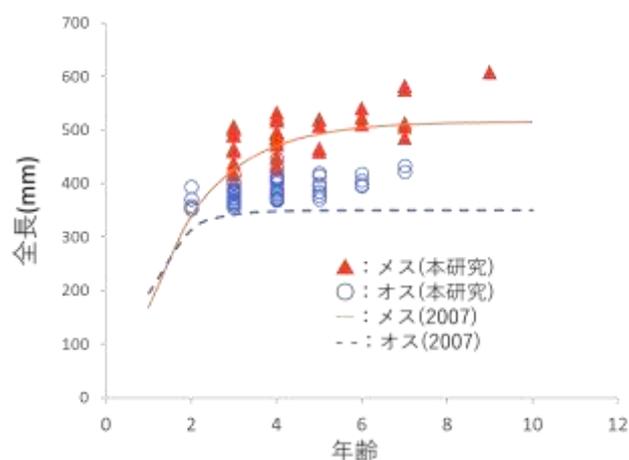


図1 福島県沿岸におけるホシガレイの年齢と成長

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成30～令和2年度
- (2) 研究課題名 栽培漁業対象種の放流技術に関する研究

5 主な参考文献・資料

- (1) ホシガレイに関する研究－II 漁業実態と福島県沿岸における生活史, 島村信也・安岡真司・水野拓治・佐々木恵一・根本芳春, 福島県水産試験場研究報告書第14号, 2007, p69-90.

*本成果は、水産庁委託事業(さけ・ます等栽培対象資源対策事業)によって得られた。